

CONTENTS

第1日	5文型 I -自動詞の構文-	3
第2日	5文型 II -他動詞の構文-	5
第3日	Itを含む構文	7
第4日	助動詞を使った構文 I	8
第5日	助動詞を使った構文 II	10
第6日	不定詞を使った構文 I	12
第7日	不定詞を使った構文 II	14
第8日	不定詞を使った構文 III	16
第9日	動名詞を使った構文 I	18
第10日	動名詞を使った構文 II	20
第11日	分詞を使った構文	22
第12日	分詞構文	24
第13日	関係詞を使った構文 I	26
第14日	関係詞を使った構文 II	28
第15日	REVIEW EXERCISE 1	30
第16日	比較構文 I	32
第17日	比較構文 II	34
第18日	否定構文 I	36
第19日	否定構文 II	39
第20日	仮定法を使った構文	41
第21日	代名詞・相関構文	43
第22日	譲歩を表す構文	45
第23日	原因・理由を表す構文	47
第24日	目的・程度・結果を表す構文	49
第25日	時・条件を表す構文	51
第26日	疑問文・疑問詞を使った構文	53
第27日	無生物主語の構文	55
第28日	強調・倒置・並列の構文	57
第29日	挿入・省略・同格の構文	59
第30日	REVIEW EXERCISE 2	61

第1日 5文型 I

A

【解答】

1. My father is a pilot.
S V C
2. The meeting begins at three.
S V
3. This fruit tastes delicious.
S V C
4. In spite of their quarrel, they remain
S V
the best of friends.
C
5. I often swim in the sea in summer.
S V

【解説】

1. 「私の父はパイロットです。」
▶my father=a pilot という関係が成り立つ。
2. 「その会議は3時に始まります。」
▶確定的な予定は未来のことでも現在形を用いる。
▶at three は時を表す修飾語句。
3. 「この果物はとてもおいしい。」
▶taste delicious 「とてもおいしい(味がする)」 this fruit=delicious という関係が成り立つ。構文02参照。 cf. taste bitter 「苦い(味がする)」 taste sour 「すっぱい(味がする)」
4. 「口論したにもかかわらず、彼らは親友のままである。」
▶in spite of ~ 「~にもかかわらず」
▶quarrel 「口論、仲たがひ」
▶remain 「依然として~のままである」
▶the best of friends 「親友」
5. 「私はしばしば夏には海で泳ぎます。」
▶often は頻度を表す修飾語(副詞)。 in the sea は場所を、 in summer は時を表す修飾語句。

B

【解答】

1. feel
2. sweet
3. turn
4. rises
5. drives
6. lay

【解説】

1. I feel sick now. 「私は今気分が悪いです。」
▶S+V+Cの文。
2. This flower smells sweet. 「この花はよいにおいがする。」
▶S+V+Cの文。 Cには形容詞がくる。
sweetly (副詞)は不可。
3. The leaves turn yellow in autumn. 「秋には木の葉が紅葉する。」
▶S+V+Cの文。 turn ~ 「~の状態になる」 cf. The milk turned sour. 「牛乳がすっぱくなった。」
4. The sun rises in the east. 「太陽は東から昇る。」
▶S+Vの文。 rise は自動詞(構文01参照)で「上がる、昇る」の意味。 raise は他動詞で、「~を上げる」を意味し、目的語を必要とする。 e.g. He raised his hand. 「彼は手を挙げました。」 構文03参照。
5. My sister always drives too fast. 「私の妹はいつも車を飛ばしすぎる。」
▶S+Vの文。 drive には他動詞の用法もあるが、本問は自動詞としての用法。
6. I lay down on the bed. 「私はベッドに横になった。」
▶S+Vの文。 lay は自動詞 lie (横になる)の過去形。活用は lie-lay-lain。ちなみに選択肢の laid は他動詞 lay (~を横にする)の過去(分詞)形。活用は lay-laid-laid。太字の lay は両者に共通するので要注意。

C

【解答】

1. My mother is a very good cook
2. did you get so angry
3. My television doesn't work

【解説】

1. My mother is a very good cook. 「私の母はとても料理がじょうずだ。」
▶S+V+Cの文。 cook は名詞で「料理を

■記号一覧

= 同意語句・表現

≠ 反意語句・表現

() 省略可能

[] 前の語句と交換可能

e.g. 例文

cf. 参照・比較

do 動詞の原形

する人」の意味。=My mother cooks very well.

2. Why did you get so angry? 「どうしてあなたはそんなに怒ったのですか。」

▶S+V+Cの文。get+C(形容詞・過去分詞)「～の状態になる」 e.g. They got married last summer. 「彼らは昨夏に結婚しました。」 get married 「結婚する」 get+Cのその他の例: get hungry(お腹がすく), get fat(太る), get tired(疲れる), get bored(飽きる), get excited(興奮する), get dressed(服を着る)など。

3. My television doesn't work. I'm going to fix it. 「テレビが故障している。修理するつもりだ。」

▶S+Vの文。work「[機械等が]動く、使用できる」

D

【解答】

- 彼女の娘は現在20歳だ。彼女は年のわりにはとても若く見える。
- 私は現在横浜のホテルに滞在しています。そのホテルは丘の上にあります。ホテルの窓からの眺めは素晴らしいです。
- 美智子は私の親友です。彼女は水泳部の一員です。彼女は毎日泳いでいます。とても泳ぐのがじょうずです。
- この通りの角にすてきな喫茶店があります。その店は朝7時半に開きます。私はたいてい仕事に行く前にそこへ行きます。
- パリのオペラハウスはとても有名で美しい建物です。それは世界で最も大きいオペラハウスです。その建物の建築は1861年に始まり、1875年に終わりました。

【解説】

1. 第1文: S+V+C型

第2文: S+V+C型

▶look+形容詞「～に見える」

▶for one's age 「年のわりには」 cf. My mother looks her age. 「私の母は年相応に見える。」 look one's age 「年相応に見える」

2. 第1文: S+V型

▶stay at ~ 「[場所]に滞在する」

第2文: S+V型

▶stand 「[建物などが]立っている、位置している」自動詞

第3文: S+V+C型

▶scene 「眺め、景色」

3. 第1文: S+V+C型

第2文: S+V+C型

▶a member of ~ 「～のメンバー」=She belongs to the swimming club. (belong to ~ 「～に所属している」)

第3文: S+V型

第4文: S+V+C型

▶=She can swim very well.

4. 第1文: S+V型

▶there is ~ 「～がある」

【TIPS】 there is ~ は不特定の名詞に使い、特定された名詞には使えない。 e.g. There is a man in front of the porch. 「玄関の前に男がいます。」 特定の名詞を含む、There is my father in front of the porch. のような使い方はしないで、My father is in front of the porch. (父は玄関の前にいます) と言う。

第2文: S+V型

第3文(主節): S+V型

5. 第1文: S+V+C型

第2文: S+V+C型

▶the biggest ~ 「最も大きい」

第3文: S+V型

第2日 5文型II

A

【解答】

1. 第4文型 2. 第3文型

3. 第5文型 4. 第3文型

5. 第5文型

【解説】

1. The old man left his daughter
S V O₁
five million pounds.
O₂

「その老人は自分の娘たちに50万ポンド残した。」

▶leave+O₁+O₂ 「O₁ [人]にO₂ [物]を残す」 leave-left-leftと活用する。

2. The clerk handed the receipt
S V O
to the customer.

「その店員は客にレシートを渡した。」

▶hand+O₂+to+O₁=hand+O₁+O₂ 「O₁にO₂ [物]を手渡す」 to the customerは修飾語句。=The clerk handed the customer the receipt. (第4文型)

▶customer 「(商店・レストランの)客」 cf. guest 「ホテルの客、招待客」 visitor 「訪問客」 audience 「観客」 client 「(法律事務所等の)依頼人」

3. She thought him kind and generous.
S V O C

「彼女は彼を親切で寛容だと思った。」

▶think+O+C 「OをCだと思う」 him=kind and generousの関係が成り立つ。構文05参照。

4. The driver saw the hitch-hiker
S V O
at the side of the road.

「運転手は道路の脇にヒッチハイカーを見た。」

5. His bad manners drove his neighbors mad.
S V O C

「彼のひどいマナーは近所の人々を怒らせた。」

▶drive+O+C 「OをCの状態にする」構

文05参照。his neighbors=madの関係が成り立つ。

B

【解答】

1. to 2. for 3. to

【解説】

1. She teaches these children English.=She teaches English to these children. 「彼女はこれらの子供たちに英語を教えている。」

▶teach+O₁+O₂=teach+O₂+to+O₁ 「O₁にO₂を教える」

2. She cooked her family roast beef.=She cooked roast beef for her family. 「彼女は家族にローストビーフを作った。」

▶cook+O₁+O₂=cook+O₂+for+O₁ 「O₁ [人]にO₂ [食べ物]を料理してやる」

3. I'm going to send her this letter.=I'm going to send this letter to her. 「私はこの手紙を彼女に送るつもりだ。」

▶send+O₁+O₂=send+O₂+to+O₁ 「O₁ [人]にO₂ [物]を送る」

【TIPS】 (a) give型の動詞(人に～する)は前置詞toを用いてS+V+O型に書きかえ可能。

give(与える), show(見せる), teach(教える), lend(貸す), send(送る), etc.

e.g. He showed the picture to me. 「彼は私にその写真を見せた。」

(b) buy型の動詞(人に～してあげる)は前置詞forを用いてS+V+O型に書きかえ可能。

buy(買う), cook(料理する), find(見つける), get(手に入れる)

e.g. I bought a tie for my father for his birthday. 「私は父に誕生日プレゼントにネクタイを買ってあげた。」

C

【解答】

1. ①/④ 2. ③/④ 3. ②/⑤

4. ①/②

【解説】

1. Please tell me the way to the nearest